



重症心身障がい児（者）病棟のテーマ 安心・安全な看護の提供～コロナに負けず、元気に過ごそう～



病棟での看護



重症心身障がい児（者）病棟では食事、入浴、排泄などの日常生活援助をひとりひとりの患者の個別性に合わせて行っています。

食事

患者の食べやすい姿勢で行います。食事形態、食器などを使用します。摂食嚥下機能訓練を行い、食べる能力の維持・向上にも努めています。



歯磨き

うがいをするのが難しい患者はクッションを利用して体と顔を横に向け吸引をしながら歯磨きをします。



リハビリ

遊びを取り入れながら訓練をしています



週3日ミスト浴 🌫️



窓越し面会しました！



患者の病棟レクリエーションの様子とともに患者家族へメッセージを書いています。



面会にTV電話を導入予定です♪



療育活動



みんなでお祭り
わっしょい！わっしょい！

しゃぼん玉
きれいな♪
多職種と連携し、
専門性を発揮しながら、
健康状態や生活の質の
向上に向けてケアを
頑張っています!!



訪問学級♪
季節を感じたり
友達を意識できるような
学習をしてくれています♡

毎月異なる行事を開催し、外出できないなか季節を感じたり、気分転換につながり楽しい時間を過ごしています。



重症心身障がい児（者）病棟に入所している方々の日々の療育や大きなイベントを計画・実施して下さる療育指導室の指導員・保育士の皆さん



1歳のお誕生日会♪
NICU後方支援
としての役割を
果たしています♪

